



東京YWCA会員グループ エルピサ（希望）講演会

パレスチナの平和を願って

～戦争に利用されない宗教を～



新しい聖書の読み方を通して、「イスラエル・パレスチナ問題」の宗教的・歴史的背景を学び、政治・経済の覇権争いに利用されない宗教と信仰のあり方を考えます。そして、社会に染み込んだ偏見と差別を自覚して行動することを通して、平和を作り出す人々の輪を広げたいと願います。



講師 **山口 里子さん**

(日本フェミニスト神学宣教センター 共同ディレクター)

日時 **2018年10月26日(金) 18時30分～20時30分**

会場 **東京YWCA・1F カフマンホール**

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-8-11 (地図は裏面をご覧ください)
JR「御茶ノ水駅」徒歩4分、メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」徒歩5分

対象 **テーマに関心のある方はどなたでも、下記にお申し込みください。**

参加費 **1,000円** 定員 **50名**

お申込み先 newmaiko@yahoo.co.jp

主催 **東京YWCA会員グループ「エルピサ(希望)・女性の視点で聖書を読む会」**

講師紹介

山口里子（やまぐち さとこ）

1945年生れ。日本聖書神学校に学ぶ。1988年よりアメリカ・ケンブリッジにあるハーバード大学神学部とエピスコパル神学校（EDS）で学び、1996年にEDSより博士号取得。ストーニーポイント・センター常駐神学教師、ニューヨーク神学校・ニューアーク神学校講師を経て帰国。2000年より日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター。恵泉女学園大学、聖心女子大学、聖公会神学院、日本聖書神学校、農村伝道神学校などで講師を歴任。

著書、Mary and Martha: Women in the world of Jesus (Orbis)、『マルタとマリア：イエスの世界の女性たち』、『新しい聖書の学び』、『虹は私たちの間に：性と生の正義に向けて』、『イエスの譬え話1：ガリラヤ民衆が聞いたメッセージを探る』、『イエスの譬え話2：いのちをかけて語りかけたメッセージは？』（新教出版社）他。訳書、E. シュスラー・フィオレンツァ著『彼女を記念して：フェミニスト神学によるキリスト教起源の再構築』（日本キリスト教団出版局）他。

東京YWCAへの行き方はこちら・・・



- JR「御茶ノ水駅」より徒歩4分
- メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分
- メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B1出口より徒歩4分
- メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線都営三田線「神保町駅」A5出口より徒歩8分

～エルピサ(希望)へ参加しませんか～

2017年より東京YWCAの会員グループとして、山口里子さんと共に女性の視点で聖書を読む学びの会と、メンバーの語りの会を隔月で行なっています。新しい聖書の学びに興味のある方は、どなたでもご参加ください。詳細は、講演会当日係の者にお問い合わせください。